

**MAXクラス (参加30台)**

ツインリンクもてぎ北ショートコース

TT:22位、予選:22位⇒27位、決勝:27位⇒25位 シリーズ:0pt

フレーム:birel/エンジン:ROTAX FR125MAX/タイヤ:MOJO

【準備】 前回 5/2(日)の第2戦終了後、できる限り練習する機会を持つことを意識しました。

(1) 1週間後の 5/8(土)に初めてフェスティカへ行き、MAX で走行しました。

しかし、7周したところでドライブsprocketが外れ、練習終了となってしまいました。

(2) 5/22(土)フェスティカ。今回は KT で 140 周走行。久しぶりにしっかり走行、忘れていた感覚を思い出してきました。タイヤがひどかったので鴨志田さんが見かねてタイヤをくれました。ありがとうございました。

(3) 6/5(土)もてぎに行き、MAX で走行しました。朝はあいにくの雨で半ば諦めていましたが、雨が上がり、ドライで 53 周できました。そこそこのタイムが出て、フェスティカ効果？って感じでした。ただ、マフラー スプリングフックがもげてしまい、またトラブル、って感じで終了しました。

(4) 6/12(土)レース前日。なんと、こういう時に限って「父親参観日」。午前中は幼稚園、午後もてぎに到着。午後第1セッション:今日の路面はえらく違うなあって思ったら、右リアが完全にエア漏れでストップ。午後の第2-3セッションだけ、計 30 周走行。ただ、練習でのベストタイムを 0.1 秒更新。

【レース当日】 練習ベストではコンマ1更新しているのに、レースベストはコンマ2落ちた

公式練習:感触をつかむのみとしました。

タイムトライアル: 感触は悪くはなかったですが、速さがない。あと 0.2 秒ほしいってところで終了。

予選: オープニングラップの 3-4 コーナーで失敗。渋滞状態なのに通常ラインのアウトラインへ。ゴボウ抜け状態に。少しずつ追いつけるも最終ラップでブロックラインのインに入り、絡んでストップ。

決勝: 他にもスタート最悪。この日はすべて裏目に出る。その後もただ周回するだけで終わり。

悲惨なレースで終わってしまいました。

【振り返り】 今は前向きに考えてトレーニング & 練習を再開し耐えるしかない

今年は開幕から流れが悪い。いや、水入れ忘れ事件から悪い流れができ、それが断ち切れていない。

走る度にどんどん退化している感じで、家族からも「恥ずかしい」って言われてしまう始末。

うまくいかない。ただ、16 年のカートキャリアの中では唯一 1999 年に同じことがあった。11 年前に。

地方選の榛名での練習でクラッシュし入院、その後悪い流れが続いた 1999 年。

復帰後、あずみ野でまともに走行できず、伊那ではレースにならず当時の監督にどやされ、sprocketを洗いながら涙が零れ落ちた 1999 年。あの時と似ている。あの時は、最終戦の桶川でようやく復活した。

伊那の涙ぼろりの後、気分を入れ替えトレーニング & 練習をしたなあ。当時のスタッフにどやされながら。それで最終戦の桶川でようやく悪い流れが断ち切れた。11 年前も空冷だがエンジンは ROTAX だった。

今年は本厄で大殺界ですが、1999 年同様に加藤監督にどやされてもめげずに、次戦 7/18(日)にむけて、これまでのトレーニングを再開しつつ、(市村君からお誘いのメールも来ることだし)6/26(土)から毎週土曜日1ヒートでもフェスティカ(KT)に行きます(雨は中止だが。。。)。市村君お誘いメールありがとう。

後、6/13(日)のレース当日は監督、チームメンバーの皆様ありがとうございました。11 年前に比べると体力は落ちているでしょうが、次は見ごたえあるレースにしますのでもししばらくお待ちください。